



# 玉名ロータリークラブ週報

2018  
?  
2019



インスピレーションになるう

R I 会長	■	バ	リ	ー	・	ラ	シ	ン
地区ガバナー	■	高	山	泰	四	郎		
会長	■	本	田	正	美			
幹事	■	田	中	雄	三	郎		
公共イメージ向上・IT委員長	■	西	嶋	興	生			

例会日 ■ 毎週木曜日 / PM12:30~13:30

例会場 ■ 〒865-0061 熊本県玉名市立願寺 50-1 司ロイヤルホテル内  
TEL(0968)73-8888 FAX(0968)73-8008

事務所 ■ 〒865-0061 熊本県玉名市立願寺 540-1-102  
TEL(0968)73-3399 FAX(0968)74-3939

平成 30 年 8 月 2 日 No.No.2398

玉名RCメールアドレス [jimu@tamanarc.org](mailto:jimu@tamanarc.org)

ホームページ <http://www.tamanarc.org/>

## 【会長の時間】 本田会長

皆さんこんにちは。ここ数日台風のせいで少し涼しかった  
様に感じましたがまだまだ猛暑が続くみたいなので会員の  
皆様も体調管理には十分気をつけてください。

先週土曜日に社会・国際奉仕部門シンポジウムが大分県別  
府の方で行われ千蔵会員と田原会員と杉谷会員で出席して  
いただきお疲れ様でした。

また私と田中幹事と堀本会員と井上会員と玉名女子高生と  
先生で大分の方でインターアクト年次大会に出席してきま  
した。また最初の予定では1泊2日の予定でしたが台風の  
接近で急きょ予定変更で夜10時すぎ位に帰ることになり少し大変でした。



今日は理事会でしたので報告します、よろしくお願ひします。1つ目に西日本豪雨災害の義援金の件は、  
会員の会費の中から支払う事となりました。2つ目に日田ロータリークラブの55周年式典参加の件は自  
由参加となりました。時間の都合が合う方は是非出られて見ると楽しいと思います。私も50周年の時に  
出てとても良かったと思ひまして推薦致します。3つ目に地区の方から、ガバナーデジグネート候補の  
推薦が来ていますので9月30日までに地区事務所まで連絡お願ひ致します。

最後に玉名で就活の件で玉名市商工会議所と共同で行うことになりましたので、各委員長さんにおかれま  
しては宜しくお願ひ致します。

### 【幹事報告】 田中幹事

- 山鹿 RC より例会変更・例会場変更のお知らせがきています。  
日時：8月7日（火）同日夜の例会に変更。  
お祝い例会のため、午後6：30～ 会場：久吾寿司  
8月14日（火）⇒8月12日（日）に変更。（早朝例会・清掃奉仕のため）午前7：00～
- 熊本菊南 RC 例会変更・取り止めのお知らせが来ています  
8月8日（水）⇒定款8条第
- 国際 R より、職業奉仕研修セミナー（大分・熊本）開催のご案内が来ています。  
大分開催 日時：9月22日（土）13：00～16：30  
場所：ホルトホール大分 申込み期限8月24（金）  
熊本開催 日時：9月29日（土）13：00～16：30  
場所：熊本県民交流館パレア9階第1会議室 申込み期限8月31日（金）
- 2018年8月 リソースのご案内 | 会員増強・新クラブ結成推進月間が来ています。
- 国際 R より、ガバナーノミニーマニーマニ・デジグネート候補者推薦について  
提出期限 2018年9月30日（日）

### 【委員会報告】 田原会員

先週の土曜日ですが私と千蔵会員とで、社会国際奉仕部門シンポジウムで大分県別府へ行ってきました。ガバナーによる講演があり、その後ディスカッションでした。RI 戦略計画にそって我がクラブの活動を見直し、奉仕活動の進化、多様化の進化によって会員の奉仕活動への関心・満足度が高まり、新たな奉仕活動が生まれてくるし、会員増加につながっていくという内容でした。終わったあと感想としてちょっとマンネリ化してるのかなって思いました。以上です。

### 【委員会報告】 西嶋委員長

ロータリーの友8月号から記事の紹介。

- ・左から9ページ目 …… さあ集まろう！会員増強に成功するヒントをご紹介します。
- ・左から16ページ目 …… 女性ロータリアンに聞く会員増強維持のワケ。

### 【スマイル報告】 大石委員長

前回までの累計	¥	93,000
今	回	¥ 31,000
合	計	¥124,000

## 【出席報告】大石委員長

本日の出席	会員数	50 (45) 名	欠席者	福田 浜田 井上 古賀 村田 野田 西田 小関 坂梨 上村 品川 上田継山口 山村 吉田彰 吉田光
	出席数	29 名		
	出席率	64.44%		
前回の出席	前回出席数	26 名	前回のメイクアップ	中嶋 杉谷 井上
	修正出席数	29 名		
	修正出席率	63.04%		
出席規定適用免除者		7 名		

## 【今後のプログラムの予定】

8月9日（木） 玉名市長 藏原隆浩氏卓話

## 【本日のプログラム】

### ◎広瀬総一会員 私の履歴書

金融業、熊本銀行玉名支店支店長

私の履歴書を話す機会を頂きありがとうございます。  
私は今年54歳になります。自分の人生を振り返り、  
改めて私の人生は幼い頃の記憶である『男の子は大将  
になれ（ガキ大将の大将です）』という教えが原点に  
あるように感じました。

私は昭和39年10月、東京オリンピックの年に生ま  
れました。父は地方公務員で企業局の電気技術者で  
人吉の水上発電所に勤務している時に母を電車の中  
で見つけ、今で言うストーカーみたいに家までつけて行って  
見合いを申し込んだようです。私には2歳上の姉、長男の私、4歳下の弟がいます。



母方が人吉なので幼い頃は水上キャンプ場でカブトムシやクワガタを獲るなど自然の中で遊んでいました。この頃教えられたのが、『へびを掴める男の子は大将になれる！大将になれ』という私の生き方の原点となった大将教育です。その後、新外の官舎住まいになり、小学4年生まで、近くの尾上小学校、父が帯山にあった祖父の実家を二世帯とした際に転校し、5年生から帯山小学校へ転校しました。

今の妻は、その時の同じクラスです。私が多分初恋の相手だったと思います。妻の私の第一印象は、転校初日に学級委員に立候補し、投票でトップ当選したという、なんて男の子なんだと驚いたそうです。やはり、人吉での大将になるという教えが深く染み込んでいる、確信を得たエピソードです。帯山中学校に進んだ年にひとつ上の学年から西原中学校と別れました。17クラスあるマンモス校だったのが、私が一年生の時は13クラスとなりました。それでもマンモス校です。

今はこのように太っていますが、陸上部で走り幅跳びと中距離走を頑張っていたように思います。独立心の強い子供で、親が頼みもしないのに、自分から朝夕、新聞配達をしてお金を稼ぐ、という変わった子供でした。中学校、高校と、新聞配達、飲食業、ハローワークで工事現場のバイトなどして金を稼いでは、自分の趣味であった音楽やバイクなどに費やしていた記憶があります。自分が何をしたらいいのか分からず、道に迷っていました。高校受験では、周囲の説得にも応じず、頑なに熊本高校一本のみを受験。落ちたら働くと言い張り、世の中への反発心が強かったのでしょう。本当に尾崎豊の世界観でした。

せっかく入った高校も卒業はしたものの、勉強せずドロップアウトしていたので、あまり良い子供ではなかったと思います。私の家の前の道は親不孝通りと呼ばれていました。父とはほとんど口をきかず、親戚からはいつか金属バットで父を殴ると言われていました、学生の身分で中途半端に金を持ってるとろくなことにならず、その頃はプレハブに住んでいたのですが、夜に人の寝息が聞こえるので、誰やっていうと、なんとかのダチのなんとかだよとか勝手に知らない人が泊まりに来るような荒んだ生活を送っていました。夜中過ぎに帰ってくると、母が仏壇に祈っている姿をみて、まともにならないといけないと自分なりにそれまでの、何者かわからない、思春期の自分探しから何とか抜け出すことができました。それから高校三年間の勉強をし直し、浪人して大学に行きましたが、寄り道をたくさんしていたので、大学生活は真面目に単位を取り、卒業し、そのまま東京での就職を考えていました。しかし、大学3年の時、父が脑梗塞で倒れました。父が倒れたことは、東京で学生生活を送る私に心配をかけまいと、母が隠していたことを知り、急いで帰郷。久しぶりに会う母は、いつも綺麗にシャンとしていた様子から一変し、髪が真っ白になっていて、とてもショックを受けました。

それから熊本で職を探すことを決心し、今の熊本銀行の前身である肥後相互銀行へ入行しました。公務員の父は、親戚に銀行員が誰もいないこともあって、毎日夜の12時、1時に帰ってくる私を生意気だけん、いじめられてると思い辞めるよう説得したこともあります。何分パソコンもない時代ですから、15時にシャッターが閉まって、手書きで融資稟議を作成したり、報告書を作ったり、何しろ24時間戦えますかのリゲン世代なので、睡眠3、4時間で朝の6時には銀行の掃除を朝一番にしているような生活でした。

また新入社員で入って、翌年の2月に結婚したので、家族を支えるためにがむしゃらに仕事をしていたように思います。長女がその年の12月31日に生まれ、長女を生んだ後、家内が体調悪いと言うので、産後の肥立ちだろうと思い病院に行かせたところ、赤ちゃんができてるとのことで、誰の子？と言ったのを覚えてます。下の子が12月23日生まれなので、一年間に二人を孕ませたこととなり、しばらくロッキ

一バルボア、種馬と先輩たちからからかわれていました。2番目の子は、エコー検査で男の子と言われていたので、男とばかり思って親戚中に話していたところ、生まれたら女の子で、可愛い女の子ですよと手渡され、3回戻したことを覚えています。ショックでしたが、命に男も女もない産んでくれた家内に感謝しようと思い、声をかけた言葉が、よかよか次があるけんと言ってしまい、大ひんしゅくをかいました。家内には未だに怒られますが、家内からはそんなに男の子が欲しいのかと思ってくれて、産み分け法や体質改善とか色々試行錯誤して、4年後に男の子を授かりました。私が銀行で支店長までなれたのは、家族を早くにもてたことで、逆境をバネにして頑張れたのかなと思っています。幼少期の大将教育も要因かもしれません。

初めて営業にでた時に、当時の支店長から実家のある地区を担当させられました。親不孝通りと噂されていたくらい、私はあまり良い子供でなかったのですが、お客さんが減りますと言ったのですが、聞いてもらえず仕方なく外回りをしていました。ある時、実家の前の田中さんという家を定期預金の満期の案内で訪問したところ、その奥さまが、「そうちゃん？立派になって、お父さま、お母さんもさぞかし喜ばれてるでしょう」と泣き崩れられ、いかに自分が悪ガキだったのかを反省し、何をしたら喜ばれるのかと聞かれるので、お金を預けもらったり、お金を借りてもらおうと良いみたいです。と言うと、すぐに他行から大口を解約してもらって来てくれたり、人の有り難みを深く感じた体験でした。

地元に住んでいることもあり、学生の頃からの友人に恵まれ、銀行生活では同期、先輩方、後輩に恵まれ、そしてお客様に支えられてここまで来ることができました。玉名支店が13ヶ店の転勤となり、支店長として10年5ヶ店目の支店となります。玉名のことをよく知り、皆さんの役に立てることがあれば、精一杯やっていく所存ですので、どうぞよろしくお願いします。

## ◎宮本徹会員 私の履歴書

印刷業、有限会社アドスタッフ

皆さんこんにちは。有限会社アドスタッフの宮本徹と申します。本日は私の履歴書ということで貴重な例会にお時間をいただきありがとうございます。

私は人前で話することなど余り得意としていません。過去思い返したら、せいぜい2分程しかスピーチした記憶しかなく、とても15分という時間スピーチできるか、この話を聞いた日から食事もよく喉を通らず、眠れないほどでした。

ネットで15分スピーチ、と検索したら「15分あれば喫茶店に入りなさい。」としか出てきませんでした。

まあコーヒーを飲める時間があるほど長い時間だと思いました。



後程、創業者である祖父の話も出ますが、その祖父からよく「スピーチとスカートは短い方が良い」とよく聞かされました。それを忠実に守っておりますので、これからのスピーチにあたり皆様におかれまして

は、これまで数十年と活躍されそしてこれからの素晴らしい数十年を過ごされる中で、最もつまらない時間だった、とならない様に頑張りたいと思います。最後までよろしく願いいたします。

私は昭和34年4月に、祖父が創業した延命プリント社の営業をしていた父と、自称吉永小百合似の母から、昭和44年1969年3月31日大牟田市に生まれました。49歳でございます。名前に関してけん(拳)と付けたかったそうですが、役所に行くとき当時人名字と認められてなく、その場で思いついたのが徹と聞かされました。本当かどうかわかりません。あえて親父に聞いてはおりません。

4歳まで大牟田に居まして、当時従業員さんからは「若奥さん、おむつの宣伝にださんですか?」とか「子役に応募したらどうですか?」言われたそうです。まあめっちゃかわいかったということか、お世辞なのかはわかりません。

昭和48年、日立造船が長洲町に進出するとわかり、長洲支店を計画した祖母が率先して行動し、会社は株式会社延命プリントと社名変更し、祖父が会長、叔父が社長となり親父が専務兼長洲支店長となり、われわれ家族は長洲に引っ越すことになりました。少し横道それますが、大牟田の貴族の娘だった祖母、馬場家に婿養子に行った祖父ですが、数年後子どもたちから不満を言われ宮本に戻したそうです。長洲に引っ越してからは、腹赤保育所・腹赤小学校・腹赤中学校と歩いていきますが、まず試練だったのが、保育所時代です。今まで大牟田の何とか幼稚園に坊ちゃんとして通い、スクールバス通園だったのが腹赤保育所になりました。中々なじめなかった気がします。十数キロしか離れておりませんが、言葉も荒く都会の坊ちゃんにはとても耐えれなかった気がします。

そのような自分も小学生となり一人で通学するようになりましたが、100メートル進むのに5分ほどかかり見かねた親父から路上で打たれた記憶があります。それから精神を鍛えるために、小1から大牟田の空手道場に通うことになりました。小3くらいからはたまに自転車で行って来いと言われていぶん通った記憶があります。このご時世信じられません。空手も高1まで続け、体も精神も多少は鍛えられたと思います。中学時代は特にありません。空手以外は遊びまくった記憶しかありません。高校は鎮西に行きましたが受験勉強もせず、鎮西ともう1校(市立)受験しますが、両方とも受からんと判断した父は、もう1校の空手部が同じ流派だったため、知人と通して監督さんを訪ねお願いに行ったそうです。両方とも合格した私は、当然女子がいる鎮西を選び父は再び訪問し謝罪したと来ています。

高校生活は毎日楽しく学生らしく余り勉強や努力することなく過ごしました。その結果楽しかったせいかな、大変苦勞しています。卒業後は東京にある印刷の専門学校で基本を学び、東京・福岡の印刷会社で修業し、平成4年12月～自社に戻り現在に至っております。最後にロータリークラブに入会させていただき、用語等聞きなれない言葉が多々あり戸惑いますが、少しずつでも理解していきたいと思いますので、今後ともよろしく願いいたします。

